

令和6年度 第3回町民大学 下諏訪町公民館

す わ たいしゃしもしゃ
諏訪大社下社

あきみや はるみや ひみつ
秋宮と春宮の秘密

す わ たちかわりゅう おおすみりゅう ひばな ち たいこういしき
—諏訪の立川流と大隅流の火花散る対抗意識—



こうし
講師

す わ じゅくじゅくちょう いっきゅうけんちくし
諏訪塾塾長・一級建築士

ごみ こういち
五味 光一 氏

にち じ
日時 8月18日(日)13:30~15:00

かい じょう しもすわそうごうぶんか しょう よてい
会場 下諏訪総合文化センター 小ホール(予定)

てい いん めいていど
定員 50名程度

じゅこうりょう むりょう とうじつさんかか
受講料 無料 当日参加可

おおすみりゅう どうじ とき ごとうたちかわにつ りゅうぎ がってん お
「大隅流は童児の時から、後藤立川二ツの流儀も合点いたして居ります」
ぶんごう こうだろはん めいじ はっぴょう ごじゅうのとう いっせつ
これは文豪の幸田露伴が明治25年に発表した「五重塔」の一説です。そ
ねんまえ ろはん しもすわ たいざい しもしゃ あきみや はるみや
の3年前に露伴は下諏訪に滞在しており、おそらく下社の秋宮と春宮を
さんぱい おおすみ たちかわ たいりつ ま あ
参拝したのでしょう。そこで大隅と立川の対立を目の当たりにしたことが
ごじゅうのとう ふで
「五重塔」の筆をとらせたのではないだろうか。

問い合わせ 0266(28)0002 下諏訪町公民館